

スタンダード&プアーズ

日本SME格付け

Japan SME Rating

スタンダード&プアーズが
日本の中堅・中小企業を応援します



**STANDARD & POOR'S
RATINGS SERVICES**

McGRAW HILL FINANCIAL



世界のスタンダード&プアーズが 日本の中堅・中小企業の信用力を分析します。

SME 格付けは、グローバルに格付け業務を展開するスタンダード&プアーズと中堅・中小企業データベースを運用する日本リスク・データ・バンク株式会社 (RDB) が共同開発した、中堅・中小企業を対象とする信用格付けです。RDB が保有する膨大な量のデータと、スタンダード&プアーズが長年にわたって構築してきた格付け技術を融合させて開発された SME 格付けは、中堅・中小企業の信用力の透明性を高める画期的なツールです。

SME格付けとは

SME (Small & Medium Sized Enterprise) 格付けは、日本国内の非上場の中堅・中小事業会社 (売上高5億円~100億円) を対象とした「債務の履行能力」に関する格付けです。誰にでもわかりやすいアルファベット7段階からなる格付け記号 (小文字: aaa~ccc) を用いて、企業からの依頼に基づき、各種信用情報、企業情報を統合して、企業の信用度合いに応じた信用格付けを付与します。SME格付けは、スタンダード&プアーズとRDBが共同開発した中小企業クレジットモデルをベースに、スタンダード&プアーズが独自に開発したノウハウを活用し、システムティックに付与されるもので、スタンダード&プアーズが伝統的に手がけているAAAからDまでからなる信用格付けとは異なった新しい体系の格付けです。

中立的な立場から
付与される
SME格付けは、
お客様の信用力の
透明性を高めます



日本SME格付けの定義

aaa	スタンダード & プアーズの見方では、日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力は極めて高い。スタンダード & プアーズが付与する日本SME格付けのなかで最上位の格付け。
aa	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力は非常に高く、最上位の格付け (aaa) との差は小さい。
a	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力は高いが、上位2つの格付けに比べ、事業環境や経済状況の悪化からやや影響を受けやすい。
bbb	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力は適切であるが、事業環境や経済状況の悪化によって債務履行能力が低下する可能性がより高い。
bb	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力がやや脆弱である。事業環境、財務状況、または経済状況の悪化に対して大きな不確実性、脆弱性を有しており、状況によっては債務を期日通りに履行する能力が不十分となる可能性がある。
b	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力が脆弱である。事業環境、財務状況、または経済状況が悪化した場合には、債務を履行する能力や意思が損なわれやすい。
ccc	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務者は現時点で脆弱であり、その債務の履行は、良好な事業環境、財務状況、および経済状況に依存している。事業環境、財務状況、または経済状況が悪化した場合には、債務を履行できない可能性が高い。

SME格付け取得のメリット

SME格付けは企業経営にとって必要な資源「ヒト」、「モノ」、「カネ」のすべてをサポートする商品です。

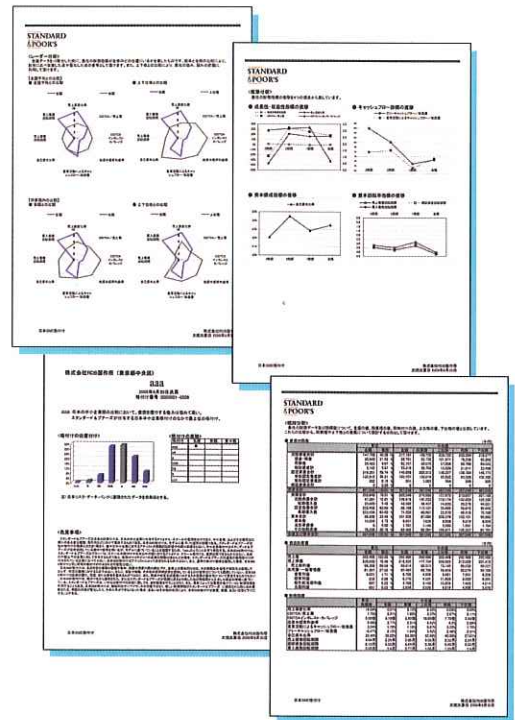


信用力の現状把握

SME格付けを取得されたお客様には、格付け記号に加えて、自社の信用力の現状を解説したレポートが提供されます。レポートには格付けの分布や上位・下位の格付け取得者との比較情報も含まれているので、経営者や財務担当者は、相対的な自社の信用力の現状を把握することができます。

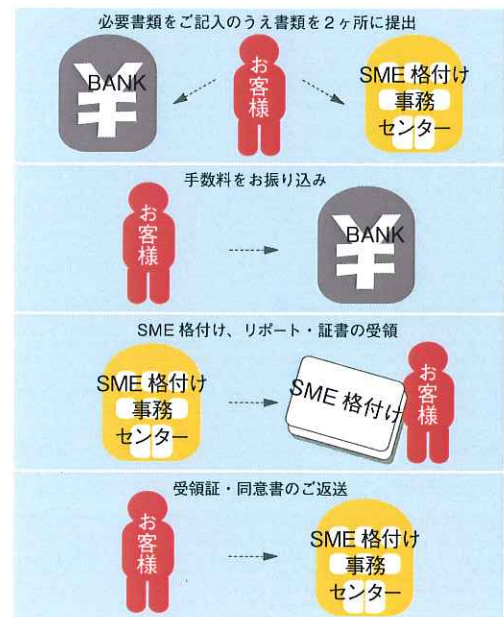
対象企業

- 昨年度の売上が5億円以上100億円以下であること
- 税理士が関与した決算書が5期以上あること
- 取扱金融機関に申込み確認書の発行依頼が可能なこと
- 金融業（リース業、レンタル業も含む）、病院、学校以外の一般事業法人であること



SME格付け取得のプロセス

- **申込書の取得:** SME格付け取得に必要な書類は取扱金融機関にあります。取扱金融機関一覧は、弊社ウェブサイトに掲載されていますので、ご確認ください。
(<http://www.standardandpoors.co.jp/smerating>)
- **必要書類の作成と送付:** 必要書類を「SME格付け事務センター」に送付すると共に取扱金融機関に「SME格付け取得確認書作成依頼書」を提出して下さい。確認書本体は、金融機関から「SME格付け事務センター」に送付されます。
- **手数料の振入:** 審査を通過したお客様には、格付け手数料の請求書が送付されますので、SME格付け手数料をお振り込み下さい。
- **格付け結果の受領:** SME格付け事務センターからSME格付けの結果、SME格付けレポート、SME格付け認定書が送付されます。
- **受領書の返送:** 結果受領後、格付け結果公開の同意書を返送して頂きます。公開に同意されたお客様のSME格付けは、スタンダード&プアーズのウェブサイトに掲載されます。



日本 SME 格付けは、信用格付業に関する金融商品取引法の規制を受けません。
日本 SME 格付けの付与・提供行為は、同法における信用格付業以外の業務であり、
信用格付行為に関連する業務としての「関連業務」にあたります。

SME 格付けに関するより詳細な情報は、ウェブページをご覧ください。下記 SME 格付け事務センターにお問い合わせ下さい。
<http://www.standardandpoors.co.jp/smerating>
SME 格付け事務センター 電話：03-5425-2344 E-mail: cs@kakuduke.co.jp

スタンダード&プアーズについて

スタンダード&プアーズは中立的な立場から信用格付け、指数、リスク評価、投資調査・データ・評価を提供する世界でも有数の企業です。世界の金融市場の欠くことのできないインフラストラクチャーとして、スタンダード&プアーズは、150年以上にもわたり、投資家が投資活動や意思決定においてより自信に満ちた判断ができるよう、独立したベンチマークを提供し続けています。

日本リスク・データ・バンク株式会社について

日本リスク・データ・バンク株式会社は、銀行やリース会社など 50 社以上から提供された中堅・中小企業の財務データを標準化し、参加行に提供するデータベースコンソーシアムです。データの精査、信用リスクモデルの構築を手がけ、会員行に提供しています。

注意事項

自営業者、金融業、リース業、レンタル業、公共団体、各種公社、社団法人、財団法人、学校法人、医療法人、公益法人、各種組合等一部の業種に関しては、格付けを付与できない場合があります。SME 格付けの結果の説明は致しませんのでご了承下さい。
SME 格付けは、ある特定の期の決算を基にした一時点における格付けであり、格付け付与後に日々モニタリングされるものではありません。
お客様は SME 格付けを公表、非公表にする権利を有しています。ただし、場合によっては格付けの公表を控えていただくことがありますので、ご注意ください（例えば、提供された直近決算の期末日から 1 年以上経った時点で格付け公開の依頼があった場合など）。お客様から頂戴した書類は、いかなる事由があっても返却いたしません。その他よく聞かれる質問事項をウェブサイトに掲載しておりますので、ご参照下さい。

免責事項

スタンダード&プアーズの日本 SME 格付けは、信用格付業に関する金融商品取引法上の規制を受けておりません。日本 SME 格付けの付与・提供行為は、信用格付業以外の業務であり、信用格付行為に関連する業務としての「関連業務」にあたります。
日本 SME 格付けは、中小企業、およびその信用力に関心のある貸出機関、取引先などに向けて提供するものです。日本 SME 格付けは、モデルに基づいた信用力指標です。スタンダード&プアーズの他の格付けの規準とは大きく異なり、個々の中小企業に対するアナリストの主観的な評価や判断は勘案されていません。日本 SME 格付けはスタンダード&プアーズが従来使用している格付け記号を用いますが、モデルに基づいていることを強調するため、「bbb」のように小文字で表記します。
日本 SME 格付けは、スタンダード&プアーズのグローバル・スケール格付けや日本以外の国におけるナショナル・スケール格付けと、直接比較できるものではありません。日本の中堅以下の企業に対して付与するものであり、各格付けカテゴリーの企業の規模はほとんどの場合、スタンダード&プアーズの通常の信用格付けが付与されている企業に比べて小規模です。日本 SME 格付けはアナリストによって決定されるものではありません。また、通常の格付け規準を適用した場合、日本 SME 格付けと同じ符号の格付けが付与される可能性は低いです。
日本 SME 格付けは、ある特定の債務の種類や条件、倒産や清算の際の順位づけ、法律上の優先的な地位、その債務の合法性や強制力を勘案しておらず、特定の債務に対するものではありません。さらに、保証や保険、その他の信用補完策を提供しているものの信用力についても勘案していません。
日本 SME 格付けは証券の購入、売却、または保有を奨めるものではなく、また、時価や特定の投資家に対するその証券の適合性について言及するものでもありません。日本 SME 格付けは、格付け先から提供された、またはスタンダード&プアーズが信頼に足ると判断した他の情報源から入手した直近の情報に基づいています。スタンダード&プアーズは、いかなる格付けの決定に際しても、会計監査を行うものではなく、また、場合によっては監査を受けていない財務情報を利用することもあります。日本 SME 格付けは、継続的なサーベイランスの対象ではなく、新しい財務情報がスタンダード&プアーズに提供された時のみ更新されます。情報の内容が変化したり、その入手ができなくなった場合、あるいはその他の状況により、日本 SME 格付けは変更、保留、あるいは取り下げになることがあります。

スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社（マグロービル・フィナンシャルのグループ会社）より発行。
スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社：東京都千代田区丸の内 1-6-5 丸の内北口ビル 28 階

Copyright © 2015 by Standard & Poor's Financial Services LLC. All rights reserved.

本稿に掲載されているコンテンツ（信用格付、信用関連分析およびデータ、バリュエーション、モデル、ソフトウェア、またはそのほかのアプリケーションもしくはそのアウトプットを含む）及びこれらはいかなる部分（以下「本コンテンツ」といいます。）について、スタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービス・エル・エル・シーまたはその関連会社（以下、総称して「スタンダード&プアーズ」）による事前の書面による許可を得ることなく、いかなる形式あるいは手段によっても、修正、リバースエンジニアリング、複製、頒布を行うこと、あるいはデータベースや情報検索システムへ保存することを禁じます。本コンテンツを不法な目的あるいは権限が与えられていない目的のために使用することを禁じます。
スタンダード&プアーズ、外部サービス提供者、およびその取締役、執行役員、株主、従業員あるいは代理人（以下、総称して「スタンダード&プアーズ関係者」）は、いずれも、本コンテンツに関して、その正確性、完全性、適時性、利用可能性について保証いたしません。スタンダード&プアーズ関係者は、原因が何であれ、本コンテンツの誤謬や脱漏（過失であれその他の理由によるものであれ）、あるいは、本コンテンツを利用したことにより得られた結果に対し、あるいは利用者により入力されたいかなる情報の安全性や維持に関して、一切責任を負いません。本コンテンツは「現状有姿」で提供されています。スタンダード&プアーズ関係者は、明示または黙示にかかわらず、本コンテンツについて、特定の目的や使用に対する商品性や適合性に対する保証を含むいかなる事項について一切の保証をせず、また、本コンテンツに関して、バグ、ソフトウェアのエラーや欠陥がないこと、本コンテンツの機能が妨げられることがないこと、または、本コンテンツがいかなるソフトウェアあるいはハードウェアの設定環境においても作動することについての保証を含む一切の保証をいたしません。いかなる場合においても、スタンダード&プアーズ関係者は、損害が生じる可能性について報告を受けていた場合であっても、本コンテンツの利用に関連する直接的、間接的、付随的、制裁的、代償的、懲罰的、特別なしよ派的な損害、経費、訴訟費用、損失（損失利益、逸失利益あるいは機会費用、過失により生じた損失）などを含みますが、これらに限定されません）に対して、いかなる者に対しても、一切責任を負いません。
本コンテンツにおける、信用格付を含む信用関連などの分析、および見解は、それらが表明された時点の意見を示すものであって、事実の記述ではありません。スタンダード&プアーズの意見、分析、格付けの承認に関する決定（以下に述べる）は、証券の購入、保有または売却の推奨や勧誘を行うものではなく、何らかの投資判断を推奨するものでも、いかなる証券の投資適合性について言及するものでもありません。スタンダード&プアーズは、本コンテンツについて、公表後にいかなる形式やフォーマットにおいても更新する義務を負いません。本コンテンツの利用者、その経営陣、従業員、助言者または顧客は、投資判断やそのほかのいかなる決定においても、本コンテンツに依拠してはならず、本コンテンツを自らの技能、判断または経験に代替させてはならないものとします。スタンダード&プアーズは「受託者」あるいは投資助言業者としては、そのように登録されている場合を除き、行為するものではありません。スタンダード&プアーズは、信頼に足ると判断した情報源から情報を入手していますが、入手している情報は、いかなる情報にも監査はせず、またデューデリジェンスや独自の検証を行う義務を負うものではありません。

ある国の規制当局が格付け会社に対して、他国で発行された格付けを規制対応目的で当該国において承認することを認める場合には、スタンダード&プアーズは、弊社自身の裁量により、かかる承認をいかなる時にも付与、取り下げ、保留する権利を有します。スタンダード&プアーズ関係者は、承認の付与、取り下げ、保留から生じる義務、およびそれを理由に被ったとされる損害についての責任を負わないものとします。スタンダード&プアーズは、それぞれの業務の独立性と客観性を保つために、事業部門の特定の業務を他の業務から分離させています。結果として、スタンダード&プアーズの特定の事業部門は、他の事業部門が入手できない情報を得ている可能性があります。スタンダード&プアーズは各分析作業の過程で入手する非公開情報の機密を保持するための方針と手続を確立しています。

スタンダード&プアーズは、信用格付の付与や特定の分析の提供に対する報酬を、通常は発行体、証券の引受業者または債務者から、受領することがあります。スタンダード&プアーズは、その意見と分析結果を広く周知させる権利を留保しています。スタンダード&プアーズの公開信用格付と分析は、無料サイトの www.standardandpoors.com、そして、購読契約による有料サイトの www.ratingsdirect.com および www.globalcreditportal.com で閲覧できるほか、スタンダード&プアーズによる配信、あるいは第三者からの再配信といった、他の手段によっても配布されます。信用格付手数料に関する詳細については、www.standardandpoors.com/usratingsfees に掲載しています。

CAGSMR06A-J-1501

www.standardandpoors.co.jp